

創業計画書【記入例】

お名前 ○ ○ ○ ○

- この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために活用させていただきます。お手数ですが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
- この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

創業のきっかけ、経歴、技術、事業の特徴などのポイントを記入してください。

[平成 ○年 ○月 ○日作成]

1 創業の動機

業種	中古自動車販売業	創業(予定)時期	平成 ○年 ○月
創業されるのは、どのような目的、動機からですか。	<ul style="list-style-type: none"> 以前から独立したいと思っていた。 中古自動車販売業界に長年従事してきた経験を生かしたい。 現勤務先からの支援もあり、仕入ルートを確認できた 国道○○線沿いに事務所用建物付きの土地が見つかった。 		

2 事業の経験等

過去にご自分で事業を営んでいたことはありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。[→ やめた時期: 年 月]																
この事業の経験はありますか。(お勤め先、勤務年数など創業に至るまでのご経歴)	<table border="1"> <tr> <th>年月</th> <th>略歴・沿革</th> </tr> <tr> <td>平成○年○月</td> <td>○○自動車整備士専門学校卒業</td> </tr> <tr> <td>平成○年○月～</td> <td>(株)○○自動車販売(自動車販売業)7年勤務</td> </tr> <tr> <td>平成○年○月～</td> <td>△△モータース(株)(中古自動車販売業)5年勤務 (現在の月給30万円)</td> </tr> <tr> <td>平成○年○月</td> <td>退職予定(退職金80万円)</td> </tr> </table>	年月	略歴・沿革	平成○年○月	○○自動車整備士専門学校卒業	平成○年○月～	(株)○○自動車販売(自動車販売業)7年勤務	平成○年○月～	△△モータース(株)(中古自動車販売業)5年勤務 (現在の月給30万円)	平成○年○月	退職予定(退職金80万円)						
年月	略歴・沿革																
平成○年○月	○○自動車整備士専門学校卒業																
平成○年○月～	(株)○○自動車販売(自動車販売業)7年勤務																
平成○年○月～	△△モータース(株)(中古自動車販売業)5年勤務 (現在の月給30万円)																
平成○年○月	退職予定(退職金80万円)																
取得されている資格	○ (二級自動車整備士資格(平成○年○月取得)) ・ 特になし																
創業される方(法人の場合、代表者の方)の現在のお借入の状況(事業資金を除きます。)	<table border="1"> <tr> <th>お借入先名</th> <th>お使いみち</th> <th>お借入残高</th> <th>年間返済額</th> </tr> <tr> <td>○○銀行△△支店</td> <td>住宅・車・教育・カード・その他</td> <td>2,544万円</td> <td>132万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>住宅・車・教育・カード・その他</td> <td>万円</td> <td>万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>住宅・車・教育・カード・その他</td> <td>万円</td> <td>万円</td> </tr> </table>	お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額	○○銀行△△支店	住宅・車・教育・カード・その他	2,544万円	132万円		住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円		住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円
お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額														
○○銀行△△支店	住宅・車・教育・カード・その他	2,544万円	132万円														
	住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円														
	住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円														

3 取扱商品・サービス

お取扱いの商品・サービスを具体的に教えてください。	①中古自動車販売(走行距離が短く、状態の良い軽自動車を取り揃える。) (売上シェア 94%) ②自動車部品販売(仕入ルートの活用により、タイヤ・バッテリー等の自動車部品を市価より安く販売する。) (売上シェア 6%) ③部品を市価より安く販売する。) (売上シェア %)
セールスポイントは何ですか。	<ul style="list-style-type: none"> 軽自動車の品揃えが豊富。(若者に人気のアンボックスタイプ等) ディーラーの試乗車などを安く仕入れることができる。

4 取引先・取引条件等

取引先名(所在地等)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件	支払日	支払条件
販売先 一般個人 (⇒店舗は国道○○線沿いの約250㎡の展示スペース、少し離れているが、同じ通り沿いに郊外型ショッピングモールや、大学などがあり、交通量は多め)	100%	即金	日収	即日	即日
仕入先 △△モータース(株)(○○市○○)	30%	100%	末日	翌日	即金
(現勤務先の仕入先)	30%	100%	末日	翌日	即金
(株)○○自動車販売(○○区○○)	30%	100%	末日	翌日	即金
(元勤務先)	30%	100%	末日	翌日	即金
外注先	%	%	日支払	%	日支払
従業員等	常勤従業員の人数(法人の方のみ)	人	人件費の支払	末日	翌15日支払 (ボーナスの支給月 月、月)
	従業員数(うち家族)	1人(1人)			
	パート・アルバイト	0人			

・ 販売先・仕入先との結びつきがあれば記入しましょう。契約書・注文書などがあれば添付してください。
 ・ 販売・仕入条件について確認しておく必要があります。立地選定理由についても触れましょう。

・ 借入金の返済元金はここから支払われることとなります。
 ・ 個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。

5 必要な資金と調達の方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額
設備資金	500万円	自己資金	360万円
・ 店舗、工場、機械、備品、車両など(内訳)		親、兄弟、知人、友人等からの借入(内訳・返済方法)	万円
・ 事務所内外装工事(看板取付含む)(○○社見積のとおり)	200	日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入 元金1万円×72回(年○○%)	500万円
・ 車両1台(○○社見積のとおり)	150	他の金融機関等からの借入(内訳・返済方法)	200万円
・ その他備品(○○社見積のとおり)	50	○○信用金庫 元金3万円×67回(年○○%)	
・ 保証金	100	金額は一致します。	
見積書などを添付してください。			
運転資金	560万円		
商品仕入、経費支払資金など(内訳)			
・ 商品仕入	500		
・ 諸経費支払	60		
合計	1,060万円	合計	1,060万円

6 事業の見通し(月平均)

	創業当初	軌道に乗った後(○年○月頃)	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
売上高①	320万円	450万円	<創業当初> ①売上高 月間5台販売 60万円/台×5台=300万円 その他自動車部品等売上 20万円 ②原価率 75%(勤務時の経験から) ③人件費 専従者1人(妻)8万円 家賃 20万円 支払利息(内訳) 500万円×年○○%÷12ヵ月=○万円 200万円×年○○%÷12ヵ月=○万円 計2万円 その他光熱費、消耗品費等 25万円
売上原価②(仕入高)	240万円	338万円	
人件費(注)	8万円	18万円	
家賃	20万円	20万円	
支払利息	2万円	2万円	
その他	25万円	32万円	
合計③	55万円	72万円	
利益①-②-③	25万円	40万円	<軌道に乗った後> ①少なくとも月間7台販売 60万円/台×7台=420万円 その他自動車部品等売上 30万円 ②当初の原価率を採用 ③人件費 アルバイト1人増 10万円増 その他の諸経費 1万円増

人件費は、従業員数もわかるようにしてください。

支払利息(月間)は、「借入金×年利率÷12ヵ月」で算出します。

(注)個人営業の場合、事業主の分は含めません。

ほかに参考となる資料がございましたら、計画書に添えてご提出ください。

(日本政策金融公庫 国民生活事業)